

校報



水緒

「知徳の方向 あやまらず 進め」

第 1424号
(令和4年度 第25号)
洋野町立種市小学校
令和4年11月24日
児童数 232名

コロナだけでなく風邪の季節にもなり、その区別がつかないということも心配されます。マスク、手洗い・うがいを徹底し、風邪症状でも受診をお願いします。

「いつも友達と一緒にでした。 さみしいときも 思い出があったから 乗り越えられました！」 ～「ようこそ先輩」に滝口華恵先生～

11月16日は創立記念日です。145年目が終わり146年目の入ります。毎年、先輩をお招きしてお話をお聞きしています。今年お招きしたのは、大野こども園の**滝口華恵先生**です。一昨年まで種市こども園にお勤めで、子ども達のなかにもお世話になった子が多く、体育館にご案内すると子ども達のなかから「わーっ！」と静かな歓声が起こりました。

先生は、ご自分が小学生だったころのお話をたくさんされました。いつもお友達と一緒にだったこと。中には、子ども達のお母さんやおばさんもおられるとか。

滝口先生は、小学校を卒業して盛岡の中学校に進んだのだそうです。大好きなおばあちゃんとも離れて、時折、寂しくなるとは、写真や友達からもらった色紙を見て、友達とのことを思い出して自分を元気づけたのだそうです。

そして、小さいころお世話になった幼稚園の先生に憧れて、今、保育園（こども園）の先生になり、たくさんのお世話になった人々に恩返しをしているというお話でした。

また、「親は子どもを心配だから注意するんだよ。」ともおっしゃいました。「『今やろうと思ったのに。』と思ったり、『いやーっ』と思ったりするかもしれないけれど、親は心配だから、子どもがかわいくて大事なだから言うんだよ。私などは今でも、母（隆真くんのおばあさん）に『明日は隆真の弁当だよ』と心配されているんです（笑）。」

とも。

人を大事にするお人柄が自然と表れるお話でした。

子ども達は、身近な方のお話だからこそ、じーっと聞き入っていました。



「支援する会」の活動が

ありがとうございます
ございます

20年越えに

「子ども達を支援する会」の活動に、たくさんお世話になっています。子ども達自身も、学校も、感謝の気持ちでいっぱいです。おうちの方も同じお気持ちではないかと思えます。

それまで休みでなかった土曜日が休みになるのをきっかけに、土曜日の子供達が過ごすのに何か役立てないかと始まったのが「休日支援事業」だったようです。平成12年に準備をはじめ、平成13年から活動開始。キャンプ、川遊び、磯遊び、昔の遊び、山登り、・・・と活動が広がっていきました。PTAやそのOBの方々、地域の方々がボランティアで支えてくださいました。どこの学校にでもあるものではないことは間違いありません。

学校と家庭・地域との連携の大切さが言われたり、学校運営協議会・コミュニティスクールの制度が始まったりしていますが、種小は、ずっと前から子ども達を見守り支えていただいています。誇るべきことだと考えます。その支援する会の活動が20年を越えたということです。コロナもありなかなか記念の取り組みも行えなかったようですが、今度、20年を越えたことを記念して「記念事業」を行うことにしたということです。

題して「**20周年20kmウォーク（明日へ向かってウォーク）**」。支援する会から、内容をお聞きしました。内容をご紹介します、応援したいと思います。

「支援する会」より

支援する会も活動開始から20年を超えました。子ども達を支援しよう活動しながら、たくさんの方から支えていただいていたこと記念し、「20周年20kmウォーク（明日へ向かってウォーク）」という記念事業を企画しました。

「どこまで歩くことができるか、自分の力を試し、挑戦しようとする体験」を行います。子ども達も、私たち支援する会も、目標をもってさらに前進しようとする気持ちを持つ機会になればと考えての企画です

1 日時 令和4年12月3日（土）

2 やり方

- ・対象・・・5・6年児童
- ・国道を左側（歩道）を自分の力に合わせて歩く。個人で目標を立てる。（最終ゴールは八戸東運動公園）
- ・バスが13：30頃に学校を出発し、バスに追いつかれたら、順次バスに乗る。
- ・最後の児童（先頭）が乗車したら学校に引き返す。

3 経路及び日程

9:00

学校発…<国道45号>…階上町・道の駅（約10km）

14:00

…八戸工大前（約15km）…八戸東運動公園（約20km）

<帰りは、迎えに行ったバスで学校へ>

種小小学校 「子ども達を支援する会」休日支援事業 20周年記念事業
令和4年11月17日

20周年20kmウォーク

～明日へ向かってウォーク～

子ども達を支援する会も活動開始から20年を超えました。「休日支援事業」の活動は、たくさんの方から支えていただいていたことを記念し、「20周年20kmウォーク（明日へ向かってウォーク）」という記念事業を企画しました。
「どこまで歩くことができるか、自分の力を試し、挑戦する体験」を行います。
子ども達も、私たち支援する会も、目標をもってさらに前進しようとする気持ちを持つ機会になればと考えています。

- 1 日時
令和4年12月3日（土） 9:00～15:00
- 2 やり方
・対象・・・5・6年児童
・国道を左側（歩道）を自分の力に合わせて歩く。個人で目標を立てる。
・バスが13：30頃に学校を出発し、バスに追いつかれたら順次バスに乗る。
・最後の児童（先頭）が乗車したら学校に引き返す。
- 3 経路及び日程
9:00 学校 → < 国道45号 > → 階上町・道の駅 → 八戸工大前 (約10km)
14:00 八戸東運動公園 → < バス > → 学校 (約20km)
- 4 安全対策
・「支援する会」委員が先頭と最後尾、途中を引率し、さらに、巡回を行う。
・途中にチェックポイントを設け、子どもの経過を確認する。
・事故やケガについては、保護者の連絡先で対応します。

※「支援する会」の方々が先頭や最後尾、途中などを一緒に歩き、さらに、巡回も行って安全を確保するそうです。

「どこまで行けるか、
がんばれ！」

と応援したいと思います。